

No.2012

6月5日例会	プログラム	「ロータリー親睦活動月間に因んで」	岡眞司委員長
6月12日例会	プログラム	「警察活動にご協力を」	玉野警察署 署長 大本 工様
6月5日のメニュー ・豚肉の生姜焼き ・野菜のかき揚げ ・蛸のわさび漬け ・うな井 ・おみそ汁 ・コーヒー			

前回(5月29日)例会記録

出席報告	会員総数	32名	出席者数	27名	欠席者数	5名	出席率	84.38%	前回補正率	87.50%
	前回補正者	白石君 高橋(征)君 槌田君								
	欠席者	井上君 仲田君 岡君 槌田君 山田(次)君								

来訪者 原田 克也様(岡山日日新聞新社 社長)
横山 一彦様(岡山日日新聞新社 企画開発部 企画編集記者)

会長挨拶

会員の皆様、こんにちは。毎回の例会出席本当にありがとうございます。本日のゲストを紹介致します。
「岡山日日新聞新社」社長の原田克也様、記者の横山一彦様です。後程、興味ある卓話を頂きます。ご静聴下さい。さて、挨拶として、先週、少しお話しをさせて頂いた裁判員制度の件ですが、この制度導入に約10年間費やしております。1999年7月の司法制度改革審議会の発足により2004年5月の裁判員法成立、さらに2007年5月の改正裁判員法の成立、そして本年5月の裁判員法施行と流れて来ました。私も詳しくは判りませんが、裁判官は検察と被告、弁護人の主張の正否を判定する審判役とする当事者主義と裁判官は審判役のみならず、事件の真相解明を目指し、審理の指導権を握るべきとする職権主義という考え方の2通りがあるそうです。これらの話は別として、ここで考えなければいけないのは、私が疑問に思っておる事です。裁判員に好きでなる人以外でも抽選で当たれば、正当な理由なしに辞退すると罰則を課すという考え方と、刑事事件が多く、あるいは死刑判決に結びつくかも知れない判決を決定する事は、如何に国民、市民感情を加味した判決を得るといふ新しい制度だといっても、選出された裁判員に課せられた重責は一般の人であるだけに、これからの人生にかなりの負担を強いるのではないかと、特にこの2点を懸念致します。もの事一つでも決定すれば、この決定により、どのような波及効果(プラスマイナスに関わらず)をこれから引き起こすか考え、それに対する対処方法も考えておくべきだな!と最近、私はつくづく考えるようになりました。

会長報告

- ・ 本日、例会終了後、臨時理事役員会を開催致します。理事役員の方はお残り下さい。
- ・ ロータリー財団へ私、緋田がベネファクター、大西正高君がPHFの寄付申し込みをさせて頂きました。

幹事報告

- ・ 次年度会員名簿の原稿を配布させて頂いております。訂正の必要がある場合は原稿にご記入のうえ事務局へ提出願います
- ・ 玉野警察署管内暴力追放推進協議会総会のご案内が届いております。
日時：平成21年6月18日(木)15:00～ 場所：玉野警察署3階会議室
- ・ 玉野ウインドオーケストラ第23回定期演奏会の入場券を配布させて頂いております。
日時：平成21年7月5日(日)13:00開場 場所：玉野市民会館
- ・ 他クラブの週報・例会変更通知は回覧させて頂きます。

臨時理事役員会議事録 5月29日

- ・ 次年度クラブ活動・運営計画書に決算報告書と予算書を掲載するか否かについて
今年度の収支決算報告書と次年度収支予算書は次年度クラブ活動・運営計画書に掲載することは時間的に間に合わないのので、同計画書には掲載せず、決算・予算編成作業終了後に別紙に掲載し同計画書に差

し込む形態にするるとともにガバナーに送付する。

・ 次年度玉野 RC 細則の変更箇所について

出席委員会とプログラム委員会が統合することに決定したことに伴い、両委員会の統合に関係する箇所の細則を変更する。

委員会報告

- ・ 社会奉仕委員会（谷口康則委員長）：例年行っております、宇野港・桜並木清掃のご案内が届いております。6月14日(日) 11:00～ 集合場所は夢市場本部テント前です。ロータリージャンパーを着用して、ご参加の程、宜しくお願い致します。
- ・ インターネット・雑誌・広報委員会（近藤勇進委員長）：「ロータリーの友」のご紹介一年間させて頂きました。今回を持ちまして、終了となりますがありがとうございました。近藤委員長より6月号についての説明がありました。紙面の関係上、割愛させて頂きます。会報委員会

スマイル・ボックス

- ・ 東川君、小野君、白石君、島田君 - 原田様、ようこそいらっしゃいました。
- ・ 高橋(秀)君、三宅(孝)君 - 玉野 RC 創立記念日。
- ・ 藤田君 - 岡山県エルピーガス協会、9期目の副会長、留任しました。
- ・ 安江君 - 卓話させて頂きありがとうございました。当社のルーツを紹介させて頂きました。宜しくお願い致します。三宅(孝)様、プロジェクターのファイルを見つけて下さってありがとうございました。
- ・ 近藤君 - 中銀玉会優勝。
- ・ 富永君 - 中銀玉会で2位になりました。 マリンホテルコンペ5位でした。
- ・ 谷口君 - 昨日はマリンカップお世話になりました。(3位)
- ・ 石川君 - マリンカップ、雨の中ありがとうございました。
- ・ 大西君 - PHF 寄付。孫(小学3年生)がスイミングスクール、タイムトライアルで1番になりました。
- ・ 高橋(征)君 - 前回欠席。 ・ 上原君 - 前回欠席。

プログラム 「総選挙の行方」 岡山日日新聞新社 社長 原田 克也様

解散の時期に注目が集まっている。今日29日には13兆9256億円の09年度補正予算が成立し、永田町は一気に解散へと動き出すだろう。その中で今国会の会期(6月3日まで)の延長が一つのポイントになる。8月半ばまでとも言われるが、与党内にも7月下旬ごろで良いのではの声もある。

予算が通り、関連法案可決の見通しが立つと、いよいよ麻生総理が解散権のフリーハンドを握ったといえる。その時期としては、一説には7月12日投票の東京都議選とのダブルも囁かれたが、公明党にとり重要な選挙で、そこは麻生 太田のトップ会談で避けるだろう。太田代表も「麻生は約束事は守る」と信じている。

以降の説では「7月23日公示・8月9日投票」の線も。ただ、8月9日は長崎原爆投下の日で、歴代総理は長崎を訪れているのでどうか。可能性としては「8月18日公示・30日投票」が高い確率に思われる。

マスコミ各社としても2、3カ月ごとに世論調査をしており、昨年末には民主圧勝が伝えられ、自民は現有議席305が180まで落ちると言われた。ところが「西松事件」による民主・小沢代表(当時)秘書の逮捕で流れが変わった。自民党とて鴻池氏の女性問題が影を落とすなど、支持率回復には遠い。

今回の補正予算成立を受け、6月上旬には大手各紙が本格的な世論調査をするだろう。共同通信は面接調査もするのは。その動向が今後への大きな鍵を握る。

定数480議席の過半数は241。自民は200ほどは取る。公明(現31)は2減ほどで、足すと229。自民が210ほど取れば何とかギリギリに政権を維持できる。

私の現状の読みでは比較第一党はやはり民主か。でも過半数は無理だろう。そこで過半数獲得に小沢は壮絶な工作をするのでは。小沢は不破前委員長とのパイプもあり、いざとなれば手段を選ばない男なので、共産が2度目の投票時に民主代表を首班指名する可能性だってある。

繰り返すが、6月上旬の世論調査が今後の行方に大きく左右するのは確か。戦後最大となる大政治のドラマが繰り広げられるだろう。



原田様(左) 横山様(右)